



 **花まつり**  4月29日 壬生下馬木地内 

平成12年4月1日

介護保険制度が始まります！

わたしたちはいま高齢社会のなかにあり、21世紀の半ばには3人に1人が高齢者という時代を迎えようとしています。

寝たきりや痴呆の高齢者が増える一方で、介護する人も高齢になり、また働きに出る女性も増えるなど家族だけで介護することは難しくなっています。

介護は誰もが直面する問題になっています。そこで、介護を社会全体で支える「介護保険制度」が生まれました。

介護保険ってどんな制度？

介護保険の ねらい

- ①介護を必要とする状態になっても、自立した生活ができるよう、高齢者の介護を社会全体で支える仕組みです。
- ②身近なケアプラン作成事業者に相談すれば、これまで福祉と医療に分かれ、窓口も別々で利用しにくかった介護サービスを総合的に受けられる利用しやすい仕組みです。
- ③社会保険の仕組みにより、受けられる介護サービスと保険料との関係が分かりやすい仕組みです。

介護保険の あらまし

- 運営主体（保険者）は、壬生町です。
- 制度のスタートは、平成12年4月からです。
- 「要介護認定」の申請は、平成11年10月からはじめられます。
- 介護保険に加入するのは、40歳以上の方です。
- 寝たきりや痴呆などの場合にサービスが受けられます。
 - ・ 65歳以上の方（第1号被保険者）
常に介護を必要とする状態（要介護状態）や、日常生活に支援が必要な状態（要支援状態）になった場合にサービスが受けられます。
 - ・ 40歳から64歳までの方（第2号被保険者）
初老期の痴呆、脳血管疾患など老化が原因とされる病気により要介護状態や要支援状態になった場合にサービスが受けられます。

こんな人が利用できます



65歳以上の人

第1号被保険者

サービスを利用できる条件は

要介護状態または要支援状態と認定された人

サービスを利用する時の料金は

サービス料金の1割を自己負担します。

保険料は

所得に応じて5段階の保険料が設定されます。老齢・退職年金が年額18万円以上の方は年金から天引きされ（特別徴収）、それ以外の方は町へ納めて（普通徴収）いただきます。



★ 次回は「要介護認定について」を掲載します。

★ 介護保険制度について研修を行いたい団体は、人数の多少にかかわらず下記へご相談ください。

問合せ 役場民生部介護保険推進室
TEL 81-1876・1877



40歳以上65歳未満の医療保険加入者

第2号被保険者

サービスを利用できる条件は

要介護状態または要支援状態が「特定疾病」で生じたと認定された人

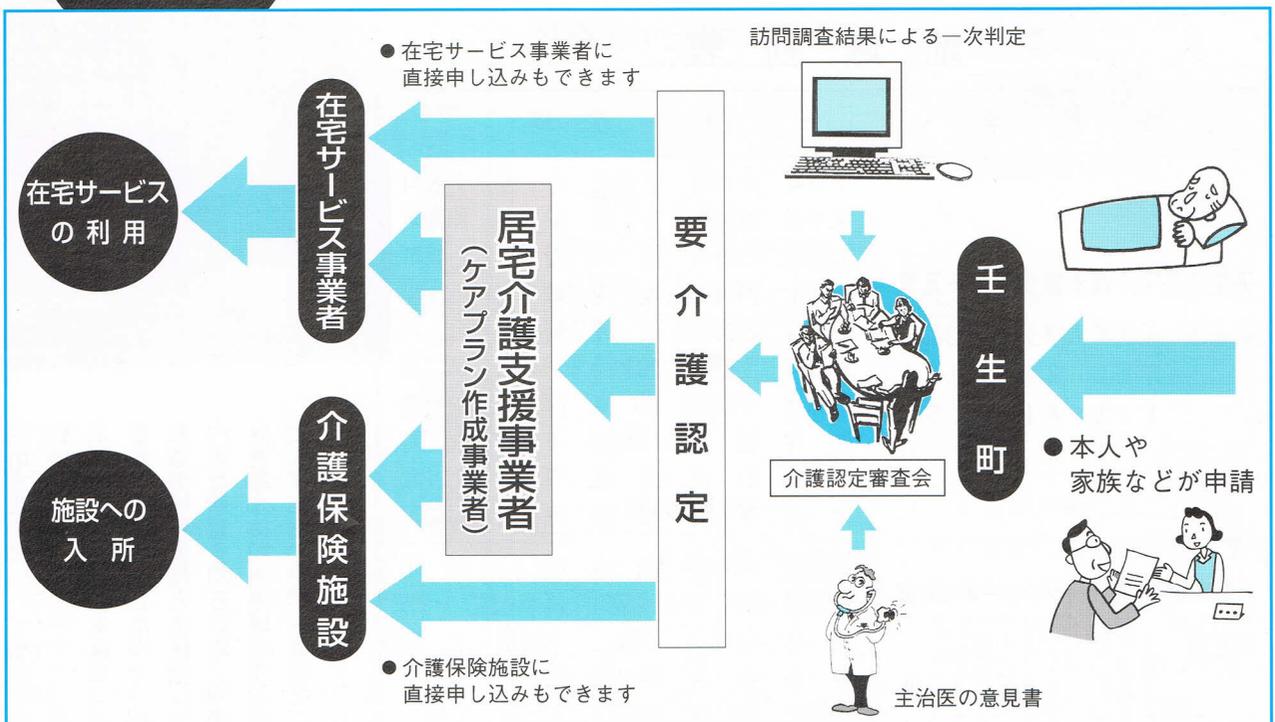
保険料は

加入している医療保険の算定方法に基づいて設定されます。医療保険料と一括して徴収します。

サービスを利用する時の料金は

サービス料金の1割を自己負担します。

申請から利用まで



在宅介護支援センター

『元気』を開設しました



**介護の悩みはありませんか
ご相談・訪問に伺います**

町では昨年度まで、「壬生町在宅介護支援センターみなと荘」1か所、在宅介護に関する相談や町の保健福祉サービスの受付等を行ってききましたが、このたび「壬生町在宅介護支援センター元気」を開設し、4月14日から利用できるようにになりました。

在宅介護の拠点として、これからは、2か所の支援センターで、相談・指導が無料で受けられますので、是非ご利用ください。

▼利用できる方

壬生町にお住まいのおおむね65歳以上の方で、虚弱、寝たきり、痴呆等により日常生活において介護が必要な方。またその介護者。

▼サービス内容

- 在宅介護に関する相談を、電話、面接等により24時間体制で専門職員が対応します。

- 町の在宅介護サービス（デイサービス、ショートステイ、ホームヘルプサービス等）の申込受け、利用施設に対する連絡調整を行います。

- 介護老人を抱える家族の方や福祉委員（民生委員）から連絡を受けます。

●福祉機器・介護機器の展示、利用者にあつた機器の紹介、選定、けた場合、訪問等により在宅介護の方法等について、指導、助言を行います。

使用方法等について相談、助言を行います。
※壬生町在宅介護支援センターが2か所となりましたので、利用される方の利便性と支援センターの円滑な運営を図るため、中学校学区を基本に担当地域を左記のようにしましたので、お気軽にご相談ください。

地域割表

施設名	担当区域
壬生町在宅介護支援センター元気 所在地 壬生町大字壬生甲2342-3 TEL 82-9931 FAX 81-1155	下表町 中表町 下横町 今井 上表町 東下台 城東町 舟町 栄町 仲通町 上通町 三好町 旭町 万町 上新町 下馬木 西高野 城内 城南 馬場 原宿 田向橋内 上坪 前宿坪 塚 星の宮 至宝町北 びばりヶ丘 六美町南部 釜ヶ淵 下台団地 至宝町南 駅 県営壬生住宅 釜ヶ淵 原坪 鹿島 下馬木(稲葉) 下町 上町 本郷 松原 西部 中央 北原 台宿 下坪 東原 鯉沼 福和田
壬生町在宅介護支援センターみなと荘 所在地 壬生町大字北小林812 TEL 86-3579 FAX 86-6322	六美町北部 六美町中央 緑町一丁目 緑町二丁目 幸町一丁目 幸町二丁目 幸町三丁目 幸町四丁目 おもちゃのまち いずみ 北小林 安塚一 安塚二 上長田 上田 中泉 助谷 助谷原 落合 国谷中央 国谷新田 緑町三丁目 緑町四丁目 あけぼの 安塚三 安塚南部 若草 国谷本田 安塚中央

おもちゃ博物館に10万人

前年を4千人上回る

開館4年目に当たる平成10年度のおもちゃ博物館の来館者が10万3,831人を数えました。

これは、平成9年度を約4千人上回るもので、1日当たりでは、340人となり、町営博物館等では、県内有数の来館者を迎えたこととなります。

好評の理由として、アンケートや来館者の声に耳を傾けた企画展の開催、おもちゃ団地協同組合を中心におもちゃ

メーカーの協力を得て実施した新作玩具展、プラレール展をはじめ、おもちゃの鉄道展、おもちゃ博物館収蔵品展等々、

また、日曜日に開催している手作りおもちゃ教室やおもちゃ病院など多様な事業展開の結果と考えられます。

今年度も来館者の意見等を取り入れ、楽しい催し等を行います。町内の皆様も是非お越しください。



今年度予定さ れている事業

▼企画展・作品展等

- 第9回企画展「収蔵品おもちゃの飛行機大集合」
期間 5/16～7/4
- 第10回特別企画「壬生町とおもちゃ」 後援 (株)トミー
期間 7/17～8/31
- 第10回企画展「収蔵品アニメキアラ」
期間 10/10～12/26
- 第11回企画展「収蔵品展」
期間 2/6～4/9

▼教室・病院等

- おもちゃ病院 壊れたおもちゃの修理をします
開催日 6/20、7/18、8/15、9/19、10/17、11/21、12/19、1/16、2/20、3/19
- 手作りおもちゃ教室 身近にある材料で簡単にできる楽しいおもちゃをつくりまします
開催日 6/27、9/26、



▼イベント各種

- 博物館無料開放 6/13 (県民の日)
- 夏休み映画会 7、8月予定
- ますのつかみどり大会 8月予定
- メルヘン劇場 9/15



- 第4回おもちゃフェスティバル 11/3 (博物館無料開放11/3～4)
 - クリスマスフェア 12/23
 - 年末餅つき会 12/26
 - ひなまつりフェア 3/5
- ※催し等の詳細については、その都度広報みぶお知らせ版でお知らせします。

問合せ先 おもちゃ博物館

☎ 86-7111

資源ごみの収集にご協力を

決められた曜日に 決められた方法で 決められた場所に

町では、ごみの再資源化・減量を進めるため、4月1日から「資源ごみ」(新聞紙、雑誌類、ダンボール、ボール紙、布類、紙パック、ペットボトル、発泡スチロール)の収集を始めました。必ず、決められた曜日に、決められた方法で、決められた場所に出してください。

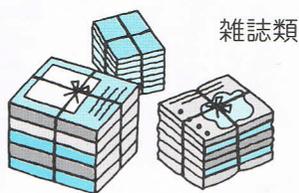
各家庭に配付してある「ごみの分け方・出し方」や上記の資源ごみの出し方をよくご覧のうえ、収集にご協力をお願いします。

収集日 週1回
 収集場所 もえるごみのステーション
 (もえるごみの収集日とは曜日が異なりますので、ご注意ください。)

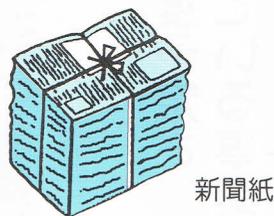
町清掃センター
 町保健課環境公害係

☎ 81-1834
 ☎ 82-3424

資源ごみの出し方



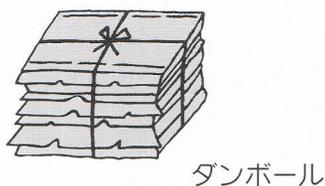
雑誌類



新聞紙



ボール紙



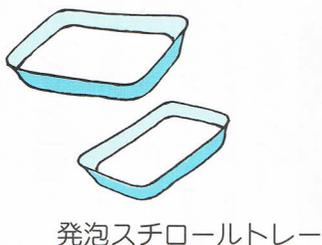
ダンボール



紙パック



ペットボトル



発泡スチロールトレー



布類

新聞紙、雑誌類 (チラシを含む)、布類、ダンボール、ボール紙、紙パック、ペットボトル、発泡スチロール (食品容器、トレー、魚箱、家電包装材など)

出すときの注意

新聞は、新聞紙とチラシを別々にして、十文字に結束して出してください。

雑誌類、ダンボールは、十文字に結束して出してください。

ボール紙の容器類 (化粧箱等) は開いてから十文字に結束して出してください。

布類はひもできちんと結束するか、ポリ袋に入れて出してください。

紙パックは、開いてよく洗浄し、乾燥してから結束して出してください。

ペットボトルは、キャップとラベルをはずし水洗いをし、つぶしてからポリ袋に入れて出してください。

発泡スチロール (食品容器、トレー等) はよく洗浄し、乾燥してからポリ袋に入れて出してください。

大きいものは結束して出してください。

リサイクルの主役はあなたです

800トンのごみが減量(資源化)へ

町では、急増するごみ問題に対処するため、ごみの減量化・資源化を推進し、その一環として資源ごみ回収報償金交付要綱を制定、町民総参加によるごみ減量化運動を行っています。この資源ごみ回収運動に皆さまのご協力をいただき、昨年度1年間で約800トンのごみを資源化(減量)並びに約55万9千本のペットボトルを回収することができました。



資源ごみ回収実績 (70団体)

回収内訳

可燃物類

新聞紙 418.0トン
雑誌 129.4トン
ダンボール類 116.9トン
布類 3.4トン
小計 667.7トン

不燃物類

ビン類 92.6トン
鉄くず 25.3トン
アルミ・銅類 9.8トン
その他の 4.4トン
小計 132.1トン
合計 799.8トン

ペットボトル回収実績 (72団体)

回収本数 558,444本

平成10年度団体別資源ごみ・ペットボトル回収実績表

団体名	資源ごみ (kg)	ペットボトル (本)	団体名	資源ごみ (kg)	ペットボトル (本)	団体名	資源ごみ (kg)	ペットボトル (本)
いずみ育成部	10,185	-	至宝南自治会体育部	5,504	4,173	壬生町立稲葉小学校PTA	-	10,240
いずみ自治会	-	8,853	下表町自治会	19,259	11,623	壬生町立羽生田小学校PTA	33,037	8,315
いずみ野球部	8,463	-	下台団地子供会育成会	2,790	4,449	壬生町立藤井小学校PTA	15,660	3,477
一心会	8,452	910	下横町自治会	23,154	11,135	壬生町立壬生小学校PTA	-	16,423
今井自治会	2,090	-	城東町自治会	-	2,266	壬生町立壬生北小学校	980	886
駅東子供会育成会	17,178	6,790	城内自治会	11,160	11,080	壬生町立壬生東小学校	-	3,133
落合子供会育成会	5,415	2,534	城南長寿会	5,895	-	壬生町立睦小学校PTA	-	12,493
落合自治会	26,935	17,689	城南婦人会	2,543	4,708	壬生町立安塚小学校	-	15,415
おもちゃのまち子供会育成会	10,307	2,242	すみれ会	-	1,357	壬生町立安塚小学校PTA	33,725	-
鹿島生活改善クラブ	15,889	-	生活改善クラブあぞみ会	4,560	3,750	壬生町立壬生中学校PTA	47,755	14,187
上表町自治会	19,910	8,970	生活改善クラブ弥生会	6,984	2,000	壬生町立南犬飼中学校PTA	11,131	41,706
上稲葉上町天狗杉班	10,957	6,950	せせらぎ学園第3班	37,625	30,248	壬生町大字安塚 青葉二班	671	1,108
上田子供会育成会	18,999	6,040	第一化成清泉寮	-	1,800	壬生町消費者友の会	-	5,308
上通町自治会	12,839	4,866	台坪生活改善クラブ	1,000	7,700	壬生町心身障害者親の会	510	-
北小林子供会育成会	12,828	2,480	東下台育成会	6,678	2,104	睦作業所保護者会	80,573	91,870
車塚育成会	8,842	2,428	栃木県立壬生高等学校	5,820	6,000	六美北部育成会	6,818	200
県営壬生住宅育成会	607	10,050	中泉子供会育成会	10,005	2,031	六美南部第一育成会	8,394	4,678
県営壬生住宅自治会	5,944	-	中表町自治会	6,890	3,021	六美南部第二育成会	15,710	-
雙沼自治会	16,485	3,400	仲通町育成会	7,290	3,746	安塚一自治会あけぼの会	7,226	4,834
秋 桜	-	200	西高野老人会	5,220	-	安塚三自治会	31,412	28,080
雇用促進住宅内育成会	3,443	-	馬場自治会	1,758	1,100	安塚中央鹿島原	17,811	11,099
幸町一丁目育成会	2,001	-	ひばりヶ丘育成会	2,255	-	安塚中央コスモス会	8,400	1,983
幸町二丁目自治会	-	6,220	ひまわり会(文化部)	-	2,350	やすづか保育園保護者会	2,972	6,432
幸町三丁目自治会	2,173	-	福和田小松原部落	724	350	ゆうがお会	6,150	7,075
幸町四丁目自治会	6,264	-	フリーマーケットの会	-	2,240	万町自治会	12,614	12,640
さくらんぼ共同保育園を育てる会	5,174	1,950	星の宮育成会	6,960	1,157	ルネブラッツ22	-	1,550
三修会壬生北剣道教室	-	5,346	緑町一丁目自治会	16,953	7,915	若草育成会	1,372	235
至宝北子供会育成会	12,797	5,023	緑町二丁目自治会	9,213	5,279			
至宝町婦人会	-	3,864	緑町三・四丁目育成会	5,854	1,826			
至宝町南育成会	4,261	4,384	壬生寺保育園	2,352	8,460			
						合 計	799,805	558,424

一年間よろしくお願ひします 行政協力委員さん79人決まる

町内各自治会の代表として、ご活躍いただき、平成11年度の行政協力委員さんがこのほど決まりました。

行政協力委員さんは、町への要望や広報紙、各種通知等の配付をはじめ、環境美化や防犯活動、社会福祉の推進等さまざまな分野において、地域の皆さんと行政のパートナーとしてご尽力いただきます。今年一年間よろしくお願ひします。(敬称略)

壬生地区

下表町 新島昭男
中表町 正昭男
今井町 幸明男
上表町 大島幸治
東下台 橋本紘一
城東町 高良一
舟山町 高林一
栄田町 山光雄
仲通町 太田貞夫
上通町 田中栄一
三好町 柏田誠一
旭町 戸崎忠治
万町 岩忠市

上馬町 荒川為七
下馬町 三好興光
西高野 甫坂清
城内 甫坂董
城南 岡本安夫
馬場 阿久津良治
原宿 黒川茂功
田向稲荷内 篠原功
上坪 寺内重夫
前宿坪 海老沼誠
台坪 山川敬
星の宮 高橋義次
至宝町北 大栗進治
六美町北 永島栄一
ひばりヶ丘 稲垣稔
緑町一丁目 桑川悦
緑町二丁目 黒子義昭
幸町一丁目 村松政一人
幸町二丁目 絵面建一
幸町三丁目 沢田哲可
幸町四丁目 中尾靖一郎
おもちゃのまち いずみ
六美町南部 佐藤善光
六美町中央 大橋重男
車塚 福田弘
下台団地 田盛之
駅東

栃木県議会議員選挙 下都賀郡北部選挙区投開票結果

栃木県議会議員選挙が4月11日、県下一斉に行われ、本町でも19の投票所で投票が、また、開票は、午後9時から中央公民館で行われました。本町の投・開票状況は、次のとおりです。

●投票状況

	有権者数	投票者数	投票率
壬生町	30,501	14,575	47.79%
選挙区計	68,873	36,282	52.68%

●候補者別得票数(定数2、届出順、敬称略)

候補者名	壬生町	選挙区計
こじま 義之	3,948	7,008
こいぬま 義則	8,189	11,534
ひろせ 寿雄	2,124	17,033

稲葉地区

至宝町南 嶋田卓哉
県営壬生住宅 柴田稔
釜ヶ淵 鈴木晋久
原坪 中村正
鹿島 岩本功
下馬木(稲葉) 青柳健吾
三上 森光一
下町 森光一
上郷 早乙女政一

南大飼地区

松原 高橋保博
中西 篠原一男
北原 助谷泉
台北 助谷原
台宿 助谷原
下坪 高勝見夫
東原 秋山芳夫
鯉沼 石川昭三
福和 安納昭雄
安塚小 森田一生
北林 横尾貞一
安塚 横尾貞一
安塚南 若谷草
安塚 若谷草
あけぼの 安塚南
緑町三丁目 安塚南
緑町四丁目 安塚南
大木 安塚南
福田 安塚南
日向野 安塚南
川津 安塚南
西尾 安塚南
桑川 安塚南
藤澤 安塚南
大垣 渡辺和也
小川 渡辺和也
瓦井 正義
杉田 正義
高田 正義
高川 正義
国谷中央 国谷中央
国谷新田 国谷新田
落谷 落谷
助谷 助谷
助谷 助谷
中谷 中谷
上田 上田

行政への意見・要望は相談委員へ 橋詰氏・大森氏再委嘱される

日頃、身近な場所で、行政上の困りごとについて相談相手となる行政相談委員として、橋詰通氏と大森忠氏が、平成11年4月1日付で再委嘱されました。

行政相談委員は、民間の有識者の中から国務大臣総務庁長官が委嘱しているもので、住民の皆様から広く行政（役所）に対する苦情や意見・要望などをお聴きし苦情の解決を促進するとともに、それらの意見をもとに行政運営の改善

を進めることを仕事としています。

行政相談委員は、町の相談所で定例的に相談をお受けするほか、自宅で相談に応じていますので、お気軽にお申し出ください。

行政相談委員 敬称略
橋詰 通 大師町19-38

大森 忠 通町3-12
82-2033

ご存じですか 人権擁護委員制度

6月1日は、人権擁護委員法が施行された日です。全国人権擁護委員連合会では、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心として皆さんとともに一層の人権思想の啓発に努めることを申し合わせています。本町では、6月3日に心配ごと・人権合同相談を行います。

本町には、法務大臣から委嘱された、次の6名の方々が活躍されています。相談は無料で、相談内容についての秘密は厳守されます。

人権擁護委員 (敬称略)

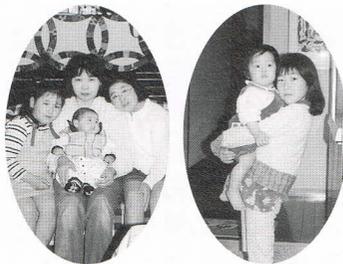
氏名	住所	電話
中嶋文一郎	下稲葉871番地	82-5808
大森 忠	通町3番12号	82-2033
高橋 弘行	中央町10番27号	82-4614
碓氷 侑男	上田1424番地1	86-0003
石崎 典子	壬生丁112番地1	82-2475
渡辺 光喜	大師町11番17号	82-0811



小林菜々恵ちゃん 鈴木千彩ちゃん
親子 親子
(六美町北部) (西部)

「すこやかベビー」 あつまれ

町では、第3子以上の児童を養育している方に「すこやか子育て支援金」を交付しています。※支援金の受給要件、申請方法等は、町福祉課児童福祉係(81-1831)へ



石村峻ちゃん 加藤緋那子ちゃん
親子 姉妹
(宝室町南) (緑町4丁目)

地価公示価格は 土地取引の基準です

平成11年の地価公示価格が、国から公表されました。

この価格は、地価公示法に基づいて「正常な土地の価格」を公表するもので、平成11年1月1日現在で調査したものが3月26日に公示されました。

本町では次の14か所が標準地として公表されていますが、詳細について閲覧を希望される方は、町総務部企画財政課までお越しください。なお、公示価格は、1平方メートルあたりの価格です。

住宅地

- ・中央町327番3
- ・中央町2-15 75,800円
- ・大師町829番3外
- ・大師町15-32 64,000円
- ・いずみ町619番45
- ・いずみ町8-19 84,800円
- ・幸町2丁目3402番51 92,100円
- ・幸町2-20-10 72,300円
- ・大字安塚字西南原875番16

商業地

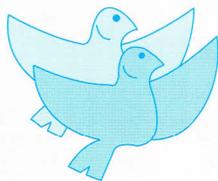
- ・緑町2丁目1022番170 135,000円
- ・緑町2-5-6 79,200円
- ・緑町2丁目1058番126 141,000円
- ・緑町2-15-18 17,600円
- ・調整区域内宅地
- ・大字藤井字宿坪1233番2 20,700円
- ・大字上稲葉字町田2227番 14,500円
- ・大字安塚字西原2389番11外 17,600円
- ・落合2丁目9番4 68,300円
- ・落合2-9-5 78,000円
- ・大字壬生丁217番60 79,200円
- ・大字上稲葉字町田2227番 14,500円
- ・大字安塚字西原2389番11外 17,600円

い 広 場

青 春 ス ケ ッ チ 96



お達者
カップル 124



城東町

荒川 栄一さん (78) 夫妻
文子さん (75)



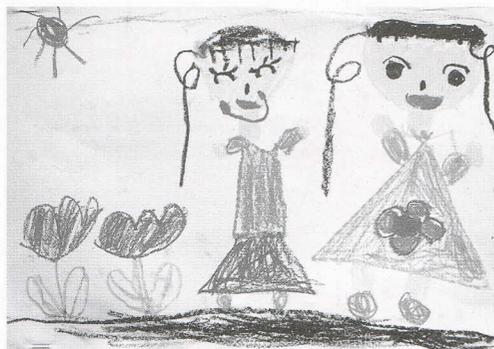
サーフィン、ボディボードに挑戦したい おもちゃのまち 清水朋子さん

「今年こそは、サーフィンやボディボードなどに挑戦したい」という朋子さんは、大のスポーツ好きで、現在はテニス教室に通っています。また、休日は、ショッピングなどで過ごすことが多いそうですが、将来は、スキューバ・ダイビングのライセンス取得や英会話もマスターしたいと意欲旺盛な一面を見せてくれました。



睦小学校 6年

長谷川 恭 佑



私の作品

睦小学校 1年

荒 木 彩 乃



ふれあ



五穀豊穰を願って

北小林の小林寺の境内で、田植えの季節を前に、地区の祭り「天祭」が4月15日昨年に引続き行われました。

祭りの組立式の屋台（天棚）には、登り竜、下り竜の彫刻や1年間の種蒔きから収穫までの米作りの様子を表した彫刻が飾られています。

この天棚は約155年前の作で分解された状態で宝蔵に収納されていました。昨年42年の歳月を越えて復活し、今年は不足材料を補って修繕し、本格的に行うことができました。

地域住民約50人が参加し天棚の1階では、北小林五段囃子保存会のお囃子、2階では祈祷が行われ、ほん天を掲げた参加者が天棚の周りを練り歩きました。



手作りの花瓶と灰皿贈る

国谷の軽部寛さんは、このほど本人手作りの花瓶と灰皿を石橋地区消防本部へ寄贈しました。軽部さんは、昭和59年に隣家の火災で被害を受けたことがあり、当時の消防関係者の活動に深い感銘を受け、以来そのことが気になり、いつか恩返しをしたいと仕事の合間にケヤキを使って作成していたものです。

「今の趣味は旅行かな。でも体を悪くして、ハワイ旅行がだめになっちゃったよ。」と荒川さんご夫婦は話してくださいました。

大正10年生れの栄一さんは、壬生尋常高等小学校から青年学校に進み、昭和16年、陸軍に志願し満州国関東省853部隊に入隊、終戦後も漢抗や上海に残留しました。昭和22年に引き揚げてきてからは家事を手伝い、その後農協に昭和55年まで勤めました。スポーツも万能で、職場や自治会の運動会でも活躍しました。

東京銀座で約5年間印刷業を手伝い、実家に戻ってからは、挺身隊に入り、終戦まで飛行機などを作っていました。

お二人は昭和24年に知人の紹介で結婚しました。カラオケや盆栽など趣味も多く、旅行も友達と沖縄など全国を回ってきたそうです。栄一さんは、定年後自治会長や老人クラブ会長など歴任し、ゲートボールも2級の審判資格を取得しました。以来自治会活動や、老人クラブでも、積極的に協力しています。2か月に1回は病院に通っています。

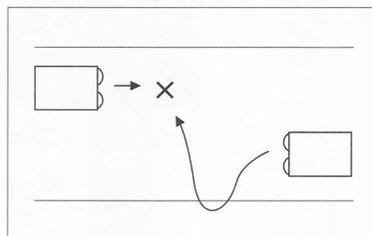
—警察署からのお知らせ—

なくそう交通事故

交通事故の事例 (北小林地内)

注意しましょう

- (1)狭い道路では安全運転を励行する。
- (2)相手の動きを注視し、進行する。



—事故の状況—

	3月	累計	前年比
事故件数	34	84	+5
死者	0	0	-1
負傷者	42	99	+40

対向車が来たので、ハンドルを左にきり、安全にすれ違おうとしたが、ハンドルを切りすぎ脱輪、あわてて右にハンドルを切ったため、対向車と正面衝突。

規律訓練に取り組む団員達



有事に備え、適切、機敏に 新消防団員52名を迎え訓練

町消防団（中根幸男団長・団員203名）は、4月の団員交替で新たに新団員52名を迎えたのに際し、4月13日、町総合運動場において、団員訓練を行いました。

壬生町では、毎年大幅に団員交替がありますので、団員一人ひとりが有事の時に適切・機敏に行動できるようにと行っているものです。

常備消防（石橋地区消防組合壬生分署並びに安塚分遣所）の職員に教えていただきながら、規律訓練やポンプ操法訓練を行いました。

団員達は、花冷えの中、キビキビとした動作を繰り返していました。

郵政省が推進している「ケア・タウン構想」で、壬生町が平成11年度地域指定を受けました。この「ケア・タウン構想」は、自治体と郵便局が連携して介護知識などの習得、介護機器の普及な



郵政省のケア・タウン構想 本町が地域指定受ける

どを支援し、高齢者にやさしいまちづくりを推進する事業で、郵政省が全国50地域を指定、県内では、壬生町が指定されたものです。

町では、これを受け、介護機器の貸し出しをはじめ、介護保険講演会、ヘルパー3級養成講習会、高齢者の疾病予防、健康増進のための料理・栄養に関する講習会を実施します。

介護機器は、社会福祉協議会が窓口で、電動ベッド、電動スクーター、車イス、エアマットを無料で貸し出します。

このほか、郵便局では、外務員が65歳以上の独り暮らしの高齢者のお宅を月一回訪問し、さわやか・しなやか情報紙「はれやか」を配付するとともに、安否確認をし、何か異常がある場合は、町に連絡し、町は早急に適切なケアを行うシステムになっています。

今後(財)簡易保険加入者協会栃木支部と町の共催、郵便局の後援でいろいろな事業を実施しますのでご利用ください。

問合せ先 役場保健課健康増進係
TEL 81-1-833

とちぎの国会を!!



国会等移転の意義 国会等移転（首都機能移転）とは、国会・行政・司法の中核機能を東京圏以外の地域（東京から60km以遠）に移すことをいいます。

今なぜ、国会等を移転するのかについては、大きく3つの意義がいられています。

- 国政全般の改革の促進
- 東京一極集中の是正
- 国の災害対応力の強化

特に今日、国政の停滞は1日たりとも許されない状況のなかで、仮に東京で阪神・淡路大震災のような大きな災害が起きた場合を想定すると、国家の中核機能が麻痺してしまい速やかな復興支援が困難なばかりでなく、国民の生活に大きな支障が生じることとなります。このため、国会等を東京圏外に移転し、国の災害対応力を強化していくことが極めて重要な国家的課題です。問合せ 首都機能移転対策室 028-623-2208

来園者に楽しんでもらえる公園に 六美会がアジサイを植栽

来園者に楽しんでもらえる公園づくりを目指したいと六美町の六



美会（井上洋一会長）では、4月4日昨年開園したわんぱく陸っ子の森で、アジサイの植栽を行いました。

この日は、会員28名が、早朝から黒姫や胡蝶七段花、アナベール、ミスヘプバーン等約25種類のアジサイ約600株の植栽に汗を流しました。

苗は、井上会長が長年育ててきたものを寄贈したもので、今後も苗を育てて同公園に移植していきたいと抱負を語っていました。

私たち今日から一年生

桜の花も祝福しているように咲き誇る中、4月9日（金）町内の8小学校（新入生370人）で、入学式が行われました。

この日、壬生小学校（大出常三郎校長）でも129名の新一年生が誕生しました。上級生のお兄さん、お姉さん達に拍手で迎えられ席についた新一年生は、校長先生や、来賓の方々のお話を、ちよつぱり緊張した表情で聞いていました。でも、名前を呼ばれると元気に返事をし、希望にあふれた学校



生活をスタートしました。

新入学児童の交通安全願い 黄色い帽子370人分を贈る

栃木県明るい社会づくり協議会壬生支部会（田中義一会長）では、今年の新入学児童370人に黄色い帽子を贈ることになり、その贈呈式が4月5日壬生小学校で行われました。

これは、新入学児童の交通安全を願い、同支部活動の一環として毎年行っているもので、今年で24回目となります。



この日は、協議会の田中会長から、篠原教育長と児童代表に目録や帽子が手渡されました。

戦没者等合同慰霊祭行われる

前にてとり行われました。

先の大戦・災害において祖国の礎となり尊い命を落とした800余柱の英霊に向けて、三上会長が祭文を奏上、続いて来賓の清水町長、川島議長、佐藤衆議院議員、鯉沼県議、県・郡の遺族連合会長らにより、追悼の辞が述べられました。町文化協会による奏吟、ラッパ保存会によるラッパ演奏のあと、参列者全員により、英霊に対して白菊が献花されました。

また、併せて町内剣道教室による奉納試合も行われ、少年剣士たちによる熱戦が繰り広げられました。

文 芸

文化協会文芸部選



短歌

残雪の彼岸と聞きしふるさとの
花の便りは何時ごろならん
渡辺真夕美

あげし書に赤丸多くつきたれば
子供のごとく心はづめり
大森テルエ

芝焼けば根元はすでに緑萌え此
処にも小さき春待ついのち
黒尾 チエ

虎猫にガラス戸越しに覗かれた
話かけたらそっぽ向かれた
秋山 セン

俳句

長椅子に老のうたた寝花ぐもり
宇井 秋汀

花冷えや母の一言さからわす
広沢 ツヤ

若鮎のパワーしばらく掌に残る
伊沢 克明

花冷えや玄関先の押問答
鈴木佳世子



ストックホルム 室内オーケストラ

◎日時 6月25日(金)
開場・午後6時
開演・午後6時30分

◎会場 壬生中央公民館
大ホール(城址公園ホール)

◎入場料
A席 3千500円(指定)
B席 2千500円(自由)
※入場券は、壬生中央公民館、
稲葉・南犬飼出張所、壬生
町施設振興公社(総合公園
内)で取り扱っています。
(未就学児の入場はできません)

◎主催 (財)町施設振興公社
◎後援 壬生町教育委員会
◎問合せ先 壬生町中央公民館
☎82-01108

壬生ゆかりの作家たち

～作家のこの一枚(2)～

『染色壁面装飾

大いなるメロン』(1953年)

高久空木 (1908-1993)

綿天じゆく・ろうけつ染

(252×99cm) 壬生町所蔵

広川松五郎に師事
文展・新文展・日展
(1936-1962)
紀元2600年奉祝展(1940)
新文展特選(1942)
戦時特別文展(1944)
示風会展(1951-1955)
日展審査員(1953)
日展会員(1958)

染織巨匠展
(1989-1993 高島屋)
1978 二人展
(帝国ホテル)
1988 二人展(高島屋)
1997 回顧展
(壬生町立歴史民俗資料館)

栃木県出身大家作品展
(1959)



志ん朝・圓蔵二人会



◎日時 8月27日(金)
開演・午後6時30分

◎会場 壬生町中央公民館大ホ
ール(城跡公園ホール)

◎入場料 2千円(全席自由)
※入場券は5月12日より、壬生
町中央公民館、稲葉、南犬飼
出張所、(財)壬生町施設振興公
社事務所で取り扱っています。
(未就学児の入場はできません)

◎主催 (財)町施設振興公社
◎後援 壬生町教育委員会
◎問合せ先 壬生町中央公民館
☎82-01108

6月の納税等

- 国民年金(6月分)
- 町県民税(1期および全納)

(納期限 6月30日)
納期限間際は、納付窓口が
大変込みあいます。早めに納
付しましょう。

まちのうごき

5月1日現在

総人口	39,935人	(67)
男	19,693人	(1)
女	20,242人	(66)
世帯数	12,853世帯	(74)

()内は前月比

寄付

◆社会福祉協議会へ
(○数字は寄付回数)

第3回生涯学習館フェスティバル実
行委員会様① 1万3千242円
石井 末代様① 3千円
駅東公園フリーマーケット有志一同様①
5千円
匿名① 5万円

佐藤 重子様① 5千円
壬生町カラオケ歌謡会様① 3万103円
県南環境(株)様⑨ 2万円
獨協医科大学病院看護部 お花見実
行委員会様⑨ 10万円
壬生ライオンズクラブ様⑩ 5万円
★陸作業所へ(指定寄付)
チャリティバザール実行委員会様① 10万円